

- 2020.01.06

『名前+詐欺』で検索すると・・・

こんにちは。

インフォトップ特別企画、案内人の荻田です。

今回のメールは絶対に悪用厳禁、

他言無用でお願いいたします！

詳細は松岡先生のメッセージからご確認ください。

また続報は LINE でお伝えすることになるかと思っておりますので、
もしもまだご登録がお済みでない場合は、必ずご登録くださいね。

次回は

第 2 回目の特別講義

【情報販売ビジネスで月収 300 万円稼ぐ実践講義】

をお届けします。

豪華5大特典を無料プレゼント中！

【インフォトップ特別企画公式 LINE@はこちら】

それでは以下、

松岡将吾先生からのメッセージになります！

=====

こんにちは。

インフォトップ特別講師の松岡です。

突然ですが、あなたは《詐欺》で

儲けようと思ったことはあるでしょうか？

もし一瞬でもそう思ったことがあるなら、

ここから先はどうか読まないでください。

【詐欺】を検討している人たちからすると、
本日お届けするノウハウは
悪用される恐れがあるからです。

2年前の講義を受講している人は復習になりますが、
あなたもご存知の通り【情報商材の販売】は、
一般的に叩かれやすいビジネスです。

情報販売で儲かっている人を検索すると、

『○○(名前)の(商品名)は詐欺?』

という記事がでてくると思います。

いい商品であるとか、悪い商品であるとか関係なく、
検索エンジンからのアクセスを集めるために、
必ず使われるキーワードなのです。

例えば、もしあなたがダイソンの掃除機を買おうとして、
検索してみるとしましょう。

そこで、検索窓に、

『ダイソン』

と、カチカチと入力したら、その続きで

『ダイソン 詐欺』

なんて出てきたらどう思いますか？

思わずクリックして、
調べてしまうはずですよ。

『詐欺』なんて、
絶対誰も被害に遭いたくないですし、
人間の本能的にも危険回避のために、
ついつい反応してしまうものなんですね。

つまり、

『詐欺』

というキーワードは購入を検討している人なら、
絶対に気になるキーワードですから、
アクセスを呼び込むには最適なんです。

インターネットで便利になり、
情報販売者という新しい職業ができた反面、
販売者は理由もなく叩かれやすいのです。

商品購入後のレビューならまだいいのですが、
正直、購入すらせず批判しているのには呆れます…。

そんな他人を批判して得たお金で生活しなくても、
もっといくらでも感謝されながら、
大きく稼げる方法があるのに…。と。

ですが、これは笑える話ではありませんよね。

私やあなたのように、販売者として、
仕掛ける側の立場に立つ人間にとっては、
嬉しくも楽しくもない出来事です。

せっかく世の中に出すべき、
優れたノウハウを持っている人でも、
情報販売を躊躇する、大きな要因になっています。

